



チームやまて！！

令和6年1月号

山手幼稚園 園長だより

「1月は住める2月は逃げる3月は去る」と言われるとおり、新たな年を迎え早半月が過ぎました。時の流れの早さを感じます。一日一日を大切に、各学年まとめに向け充実した三学期にしていきます。

たこ揚げ

【幼児期の終わりまでに育ってほしい姿】

健康な心と体
自立心、
思考力の芽生え
自然との関わり
数量・図形等への関心、感覚
豊かな感性と表現

風の冷たさや強さや向きを感じてほしいこの時期にたこ揚げを楽しみます。本園も、発達に応じたたこを自分で作って遊んでいます。3歳児は、「やりたい!」「揚がった!」とすぐに喜びを感じる事ができるよう、すぐに作ることができる「袋だこ」を作り、たこ揚げをしています。3歳児は、風が強過ぎると力で負けてしまいます。このような発達段階を考慮して、冬休みに担任たちは教材研究をしていました。4歳児は、たこ揚げをする5歳児の姿から「たこを作りたい!」との声から「ぐにゃぐにゃたこ」を作りました。4歳児のたこのキーワードは「絶対に揚がる」です。たこが揚がらないと風の強さや向きに気がつくことができません。たこ揚げをするために、「最後まで自分の力で作る」ことがポイントとなります。5歳児のたこは「ダイヤたこ」です。自分で竹ひごをはり、糸を結び最後まで粘り強く作りました。たこを揚げると「揚がらない!なぜ?」と考えたり、友達のとこと比べたりして試行錯誤しながらたこを修正していきます。担任は、子どもたちと一緒に考えたり、手助けをしたりしながら探求心を育てていました。うまくたこが揚がらない友達の姿を見て、アドバイスをする5歳児の姿には頼もしさを感じました。



氷・霜発見



見て!氷ができていますよ。



霜を顕微鏡で拡大したものをテレビに映して学級で見えています。「ここが花びらみたい」と指示棒を使って伝えています。

ICT 機器を活用して



氷を顕微鏡で見ると水が流れている!



ただ今、開店準備中「さて?何の店」
~5歳児~